

施工概要書

1. 目的

三重県立看護大学構内の講義棟及び研究棟は平成9年に建設された鉄筋コンクリート造の建物である。平成25年度頃から建物の劣化に伴う外壁の剥離及びタイルの落下等が発生し、平成28年度に行った外壁劣化状況調査の結果、危険度が高いことが判明した。令和元年度に体育館、令和3年度に実習棟と食堂棟の外壁改修工事を行い、令和4年度は講義棟と研究棟の外壁改修工事を行う。

2. 施工内容

三重県立看護大学講義棟・研究棟外壁改修工事

外壁改修工事、防水改修工事、塗装改修工事

【施設概要】

構 造	：講義棟 鉄筋コンクリート造3階建	外壁面積	2151.0 m ²
	研究棟 鉄筋コンクリート造5階建	外壁面積	1909.0 m ²
建築場所	：看護大学構内（別紙配置図参照）		

3. 業務の条件

- ・ 工事は、設計書及び設計図に基づき行う。又、共通仕様書は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」による。
- ・ 他工事との調整が必要な場合、その都度関係者と協議を行うこと。
- ・ 工事施工に係る事前の説明及び工事施工中の状況について監督員へ報告を行うこと。
- ・ 講義の妨げにならない様、騒音に注意すること。

4. その他

- ・ 対策及び方法等については、施工性やコスト等を比較し、監督員と協議のうえ、決定すること。また、学生及び大学関係者への安全に配慮した計画及び工事とすること。
- ・ 実習・講義等で部屋を使用している場合はその付近の作業を控えること。

位置図

公立大学法人 三重県立看護大学



配置図

